

スイソミル出前授業 「進め！水素社会へ！～水素がつくる未来のカタチ～」 実施報告

□目的

持続可能な低炭素都市の実現に向け、「水素」について、スイソミルのコンテンツを活用した出前授業を、将来を担う小学生に対して行い「水素エネルギー」への理解を深めるとともに持続可能な社会づくりのために行動できる人材育成を目的として2018年度より実施しています。

□実施場所

2019年 6月18日（火） 府中市立四谷小学校（5年生）
2019年 12月17日（火） 大田区立西六郷小学校（5年生）
2020年 2月13日（木） 江戸川区立第二松江小学校（4年生）

□【江戸川区立第二松江小学校での授業の様子】

【授業の目標】水素が活用された環境にやさしい「未来のまち」をつくる。

1.（導入）水素とオリンピック・パラリンピックとの関係

本日の目標を確認



クイズでオリパラについて学習



2.（展開）水素社会の技術と既存の学習内容（社会科）との関係

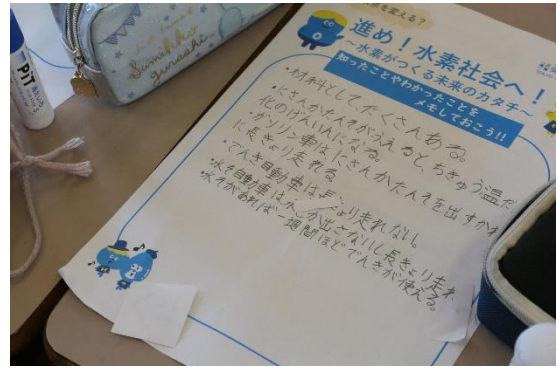
実験で燃料電池の仕組みを学習



質問にも積極的に回答



分かったことや実験結果等を各自でメモ



FCVの説明後、校庭をデモ走行、走行後に水が出ることを確認



3. (まとめ) 生徒が考えた水素が活用された「未来のまち」を作成
学んだことをアウトプット



完成した各班の「未来のまち」

